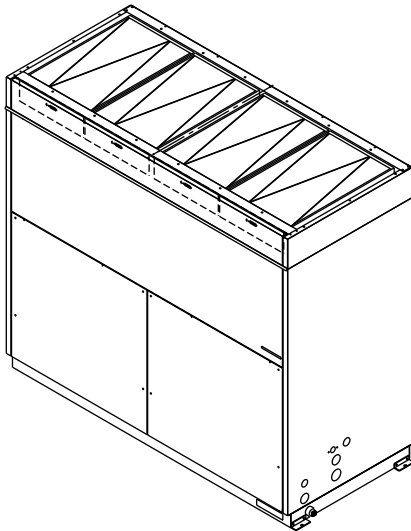


取扱説明書

電子計算機室専用
《フリーアクセス設置形》

パッケージエアコン



掲載機種

RDA-AP4003P/ROP-AP2243P×2台
RDA-AP5603P/ROP-AP2803P×2台

- このたびはパッケージエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用の前に

安全について

- 必ず守ってください 1
- 各部の名前と働き 4
- リモコンの名前と働き 5

ご使用の前に

運転について

運転のしかた

- 冷房・送風運転のしかた
運転リモコンより運転モードの切換えを行う場合 7
- タイマ運転のしかた 9
- 上手な使いかた 10

運転について

お手入れについて

お手入れのしかた

- 日常のお手入れ 11
- エアコンのメンテナンス（サービスマン用） 13

お手入れについて

知っておいてください

- 調子がおかしいときは 15
- 製品の種類と運転音 20
- アフターサービスと保証について 21
- 蒸発皿式加湿器組込仕様 23

知っておいてください






上手に使って上手に節電

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

- ここに示した注意事項は、次の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠ 注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もある。

- 本文中の絵表示は、次のような意味を表わしています。

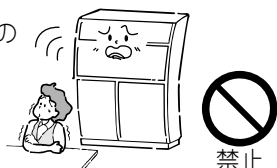
	絶対にしないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水にぬらさないでください。		

- お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

⚠ 警告 使用上の注意事項

長時間冷風を体に直接当てたり、
冷やし過ぎない

体調悪化・健康障害の
原因になります。



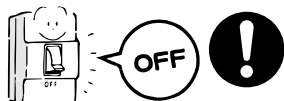
運転中、吸込口・吹出口や
風向羽根に指や棒などを入れない

ファンが高速で
回転しており、
けがの原因になります。



異常時(こげ臭いなど)は、
運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、
故障や感電・火災の
原因になります。
お買上げの販売店に
ご連絡ください。



正しい容量のヒューズ以外は
使用しない

針金などを使用すると
故障や火災の原因に
なります。



分解や改造・修理をしない

水漏れ・感電・火災の原因に
なります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



冷媒が漏れたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、冷媒は通常漏れることはありませんが、
万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認の上、運転してください。



⚠️ 注意 使用上の注意事項

ほかの目的に使用しない

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。



禁止

室外ユニットの吹出口を取り外さない

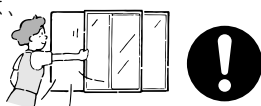
ファンが露出し、けがの原因になることがあります。



禁止

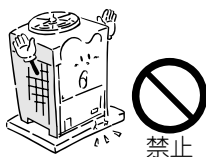
ほかの燃焼器具と併用の際は、こまめに換気をする

換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



長期間使用で据付台などが傷んでいないか注意する

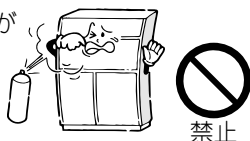
傷んだ状態で放置するとユニットの落下・転倒につながり、けがの原因になることがあります。



禁止

可燃性スプレーを近くに置いたり吹き付けたりしない

発火の原因になることがあります。



禁止

清掃時は必ず運転を停止し、電源を切る

感電やけがの原因になることがあります。



ユニットの上に花瓶など水の入った容器を載せない

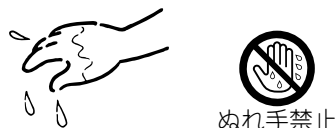
内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

ぬれた手で操作しない

感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

室内ユニットのまわりにぬれて困るものは置かない

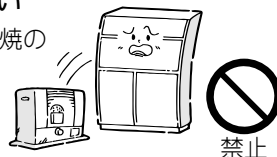
湿度が80%以上の場合やドレン出口が詰まっている場合には、露が落ちることがあります。



禁止

エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。



禁止

室内ユニット・室外ユニットの上に乗ったり物を載せたりしない

落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。



禁止

動植物に風を直接当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



禁止

室外ユニット・室内ユニットを水洗いしない

感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

⚠警告 据付け上の注意事項

据付け工事は、自分でしない

ご自分で工事をされ、不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

冷媒漏れ対策は、お買上げの販売店にご相談ください

小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えないように対策する必要があります。
万一冷媒が漏れて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。



移動再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

⚠注意 据付け上の注意事項

可燃性ガスの漏れる恐れのあるところへは設置しない

万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。



禁止

漏電しゃ断器を取り付ける

取り付けられていないと、感電や火災の原因になることがあります。



アース工事をする

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



ドレン配管は確実に排水するように施工する

不確実な場合は、水漏れなどの原因になることがあります。



据付け場所について

まわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

次のような場所では使用しないでください。

- a. 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
- b. 海浜地区など塩分の多いところ
- c. 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- d. 工場など電圧変動の多いところ
- e. 車両・船舶への搭載など
- f. 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- g. 電磁波を発生する機械のあるところ
- h. 酸、アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

防雪対策されていますか？

詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。

お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

エアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

● 次のような場所を選んでいませんか？

- a. エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような場所
- b. 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所

● 室外ユニットの吹出口近くに障害物がありますか？

機能低下や運転音増大のもとになります。

ドレン配管の排水について

ドレン配管は確実に排水するように施工されていますか？

冷房運転時、屋外のドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水が漏れる原因になることがあります。

運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

各部の名前と働き

使用前に

エアフィルタチャンバ扉

エアフィルタのメンテナンス時に
ここから取り出します。

エアフィルタ

吸込空気のごみなどを
捕集します。

エアフィルタチャンバ

下部前板

メンテナンス時に
ここを開けます。

吹出口

室内ユニット下面に
あります。

連絡電線（弱电）

連絡電線（強電）

アース線

万一の感電防止のため
室内ユニットから大地へ
電気を逃がす線です。

冷媒配管

リモコン

ドレン配管

リモコンの名前と働き

運転リモコン

室内ユニットにより装備している機能が異なります。装備されていない機能のボタン(本文中に記載のないボタン)を操作した場合には、「本機能はありません」が表示されます。機能(ボタン)の詳しい内容については、お買上げの販売店に確認してください。

運転/停止ボタン

1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

運転ランプ(赤)

運転中点灯します。

運転モード表示

運転中の状態を表示します。

入/切タイマ時間表示

タイマ時間を表示します。

点検/試運転表示

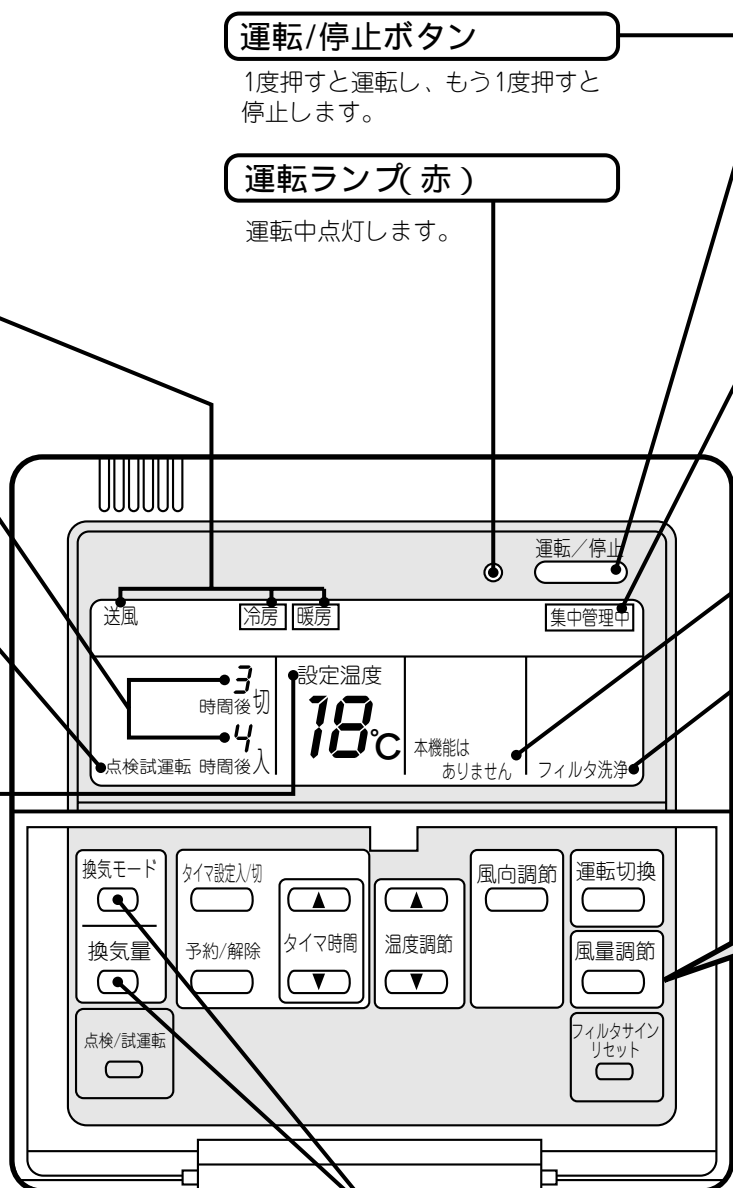
点検/試運転ボタン(サービス用)を押すと、いずれか表示します。
●通常は使用しないでください。

設定温度表示

設定温度を表示します。

お願い

- リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。



本製品では使用しません。

表示部

(上の表示は説明のため、すべてを表示しています。)
(実際の運転時とは異なります。)

集中管理中表示

集中制御時およびヒータを使用しない時に表示します。

機能なし表示

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「本機能はありません」と数秒間表示することがあります。
- 複数台同時運転の場合
「本機能はありません」表示はすべての室内ユニットに装備されていないときに限り表示されます。
1台でも機能を装備した機種があれば表示されません。

フィルタ洗浄時期表示

11 ページ参照

タイマ設定入/切ボタン

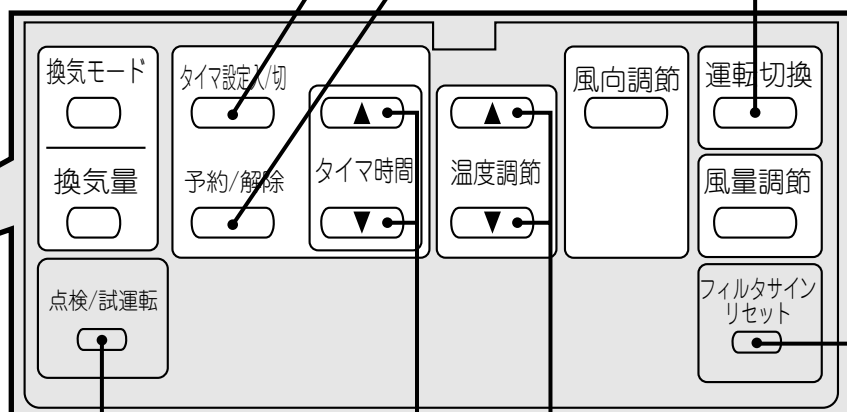
9 ページ参照

予約/解除ボタン

9 ページ参照

運転切換ボタン

運転モードを切り換えるときに押します。



点検/試運転ボタン(サービス用)

点検または試運転時に押します。
●通常は使用しないでください。

タイマ時間ボタン

タイマ時間の設定のときに押します。

温度調節ボタン

温度の設定のときに押します。

フィルタサインリセットボタン

12 ページ参照

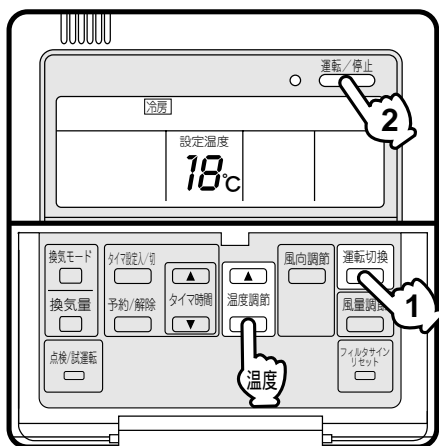
操作部

(上の図はふたを開けた状態を示しています。)

運転のしかた

冷房・送風運転のしかた -

運転リモコンより
運転モードの切換えを行う場合



●上の表示は冷房運転の場合です。

準備

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前に電源を入れてください。シーズン中は電源を切らないでください。始動を円滑にするためです。

1

運転切換を数回押し、
「冷房」「送風」のうち
ご希望の運転に切り換えます。

2

運転/停止を押します。
運転ランプが点灯。運転を開始します。

温度

温度調節を押します。
「▲」を押すごとに1℃ずつ上がります。
「▼」を押すごとに1℃ずつ下がります。

- 送風運転の場合は設定できません。
- 吹出温度は、18℃のセットが一般的ですが、電算機の仕様に応じた温度にセットしてください。
- 数字は目安温度を表示していますので、床下温度を測定して調節してください。

停止

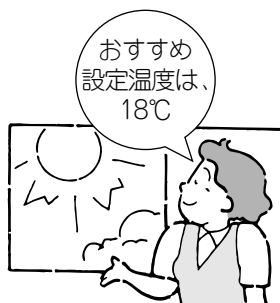
もう1度運転/停止を押します。
運転ランプが消灯。運転を停止します。

お願い

- 運転停止後、すぐに電源を切らないでください。必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。

運転の内容と働き

冷房

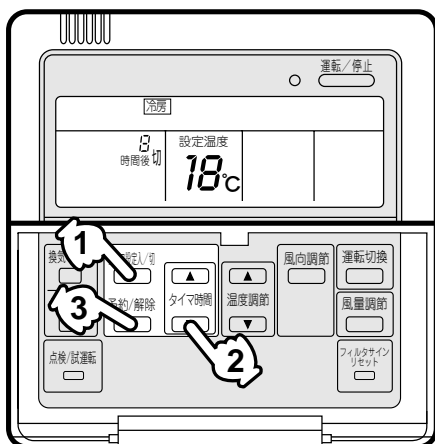


送風

室内の空気を循環させます。

MEMO

タイマ運転のしかた



●上の表示は「8時間後切」の場合です。

「時間後切」と「時間後入」を同時に
予約したいときは

下の例を参照して操作してください。

例 3時間後に停止し、その1時間後に運転する場合

↓
「3時間後切」と「4時間後入」とを設定します。

- ① タイマ設定入/切を押し、「時間後切」を選びます。
- ② タイマ時間を押し、時間を「3」に設定します。
- ③ 予約/解除を押します。「3時間後切」が設定されます。
- ④ 次にタイマ設定入/切を押し、「時間後入」を選びます。
- ⑤ タイマ時間を押し、時間を「4」に設定します。
- ⑥ 予約/解除を押します。
「4時間後入」が設定されます。これで同時予約完了です。

1

タイマ設定入/切を押し、
「時間後切」か「時間後入」を選びます。
押すごとに表示が、
「表示なし」←
「時間後切」→「時間後入」
と切り換わります。

2

タイマ時間を押し、時間を設定します。
「▲」を押すごとに1時間ずつ進みます。
「▼」を押すごとに1時間ずつ戻ります。

●最大72時間先まで設定できます。

3

予約/解除を押します。
これで予約完了です。
「時間後入」か「時間後切」が点滅から
点灯に変わります。

●予約が済むと時間表示部に残り時間を表示します。

タイマ運転を取り消したいときは

取り
消し

もう一度予約/解除を押します。
表示が消えます。

運転の内容と働き

ご希望の時間運転後
停止させたいときは

時間後 **切**

例 時間を「8」にあわせると

↓
「8時間後切」と表示されます。
予約完了から8時間後に
運転を停止します。
運転停止後予約は解除されます。

ご希望の時間経過後運転
を開始させたいときは

時間後 **入**

例 時間を「8」にあわせると

↓
「8時間後入」と表示されます。
予約完了から8時間後に
運転を開始します。
運転開始後予約は解除されます。

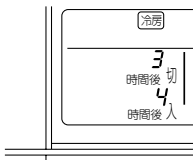
「時間後切」「時間後入」を同時に予約した場合

●予約完了したときから同時に
残り時間をカウントします。

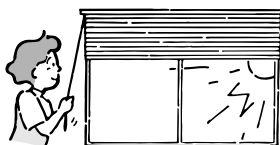
例

●「3時間後切」
「4時間後入」予約すると

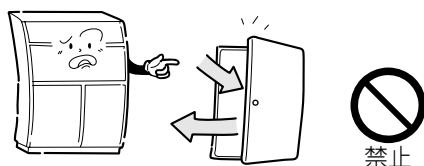
↓
●3時間後に運転を停止します。
停止した1時間後から
運転を開始します。



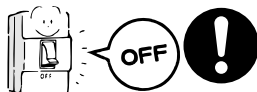
窓にはカーテンかブラインドを
直射日光、すきま風を防いでください。



ドアや窓を開けたままにしない
運転効率が悪くなります。



長時間使用しないときは電源を切る
電源が入っていると、数ワット～数十ワットの
電力(*)を消費するためです。
ただし、機械保護のため、
再運転するときは
必ず6時間以上前に
電源を入れてください。



ときどき換気を
長時間ご使用時は気を付けてください。



エアフィルタの清掃はこまめに
汚れたまま運転すると能力の低下、
または故障の原因になることがあります。

11,12 ページ参照

吹出口、吸込口の近くにものを置かない
能力が低下、または運転が停止することが
あります。



温度調節用ツマミは取り外さない

※停止中の消費電力は、エアコンの形式などにより異なります。

お手入れのしかた

⚠ 注意

清掃時は必ず運転を停止し電源を切る
感電やけがの原因に
なることがあります。



エアコンを水洗いしない
感電や火災の原因に
なることがあります。



水ぬれ禁止

日常のお手入れ

エアフィルタの交換のしかた

- 3カ月に1回は、エアフィルタを点検し、粗大なゴミやホコリを取り除いてください。ご使用中はリモコンに「フィルタ洗浄」が表示されたら、ろ材を交換してください。

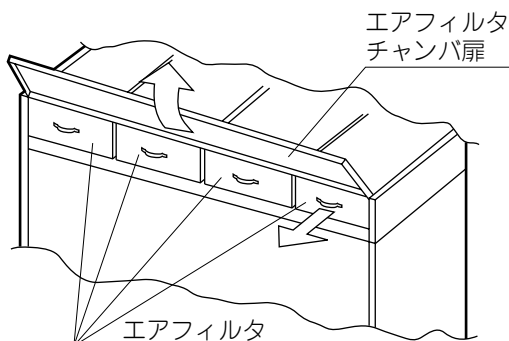
フィルタサインについて

- リモコンに表示されるフィルタサインは「する」で10,000時間の設定になります。この設定はリモコンで「しない」に設定することができます。定期的なメンテナンス契約をされる場合は「しない」に設定する事をお勧めします。
- この設定を変更する場合は販売店（またはサービスマン）に依頼してください。
- 現地設定の内容を記録してください。

フィルタサイン表示	する		しない	
停電自動復帰	無		有	

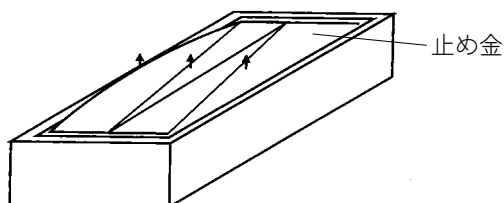
設定した方に
丸印をして
ください。

1. エアフィルタチャンバ扉を上を開いてエアフィルタを引き出します。



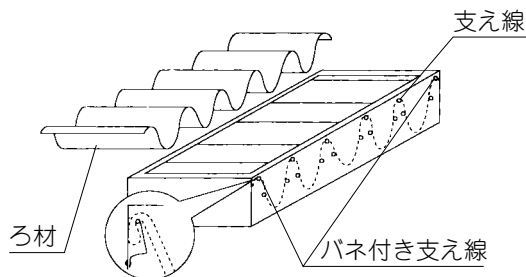
2. 止め金を外します。

エアフィルタ長手方向の中心位置を引っぱり上げれば簡単に外れます。



3. ろ材を取り換えます。

- ろ材は表裏があります。表裏に注意して取り換えてください。
- ①ろ材の一端をフィルタ枠内側のパネ付支え線にひっかけてください。
- ②ろ材を順々に支え線にそわせて、ジグザグに充てんしてください。
- ③反対側の端をパネ付支え線にひっかけてください。



4. 止め金を入れます。

止め金を外す要領と同じように行ってください。

お願い

エアフィルタは洗浄による再生はできません。
お求めは、お買上げの販売店へ
お問合せください。

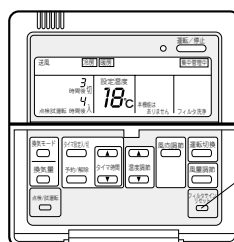
清掃時は必ず保護用手袋を着用する
けがの原因になることがあります。



お
願
い

清掃時以外は、エアフィルタを外さないで
ください。
故障の原因になることがあります。

5. リモコンのフィルタサインリセットを 押します。



フィルタサイン
リセット

6. エアフィルタを差し込みます。

1.の逆の手順で差し込んでください。
この際、エアフィルタは確実に奥まで差し込んでください。
最後にエアフィルタチャンバ扉を閉めてください。

外装の清掃のしかた

柔らかい布でからぶきしてください。
汚れがとれないときは水か中性洗剤を
含ませてください。

お
願
い

ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・
市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
50℃以上のお湯を使用しないでください。
変色や変形の原因になることがあります。

エアコンのメンテナンス(サービスマン用)

⚠ 注意

ここから記載しているメンテナンス作業はお客様自身で行わないでください
ケガや機器の損傷の原因になることがあります。

ここから記載しているメンテナンス作業を行う場合は、必ず販売店または弊社支社店
にご相談ください

⚠ 警告

作業の前に必ずすべての電源(室内ユニットおよび室外ユニット)を切ってください

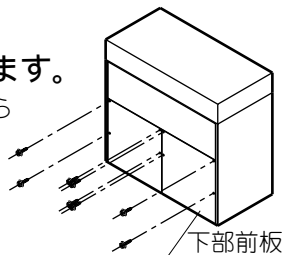
ドレンパンの清掃のしかた

3ヵ月に1回は必ず清掃してください。

ドレンパンのドレン出口が詰まると、
室内から取り除いた水分があふれ、
室内ユニットから水が漏れることがあります。

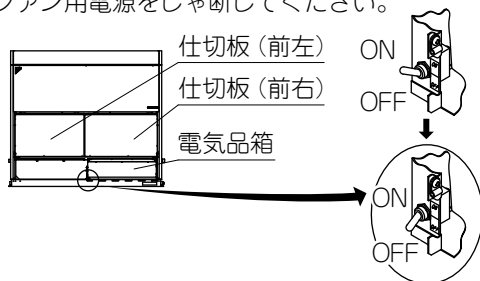
1. 下部前板を 左右とも外します。

下部前板は、右から
外してください。



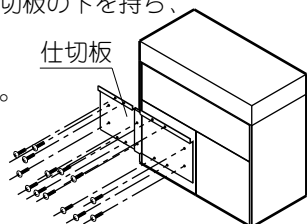
2. 手元切換スイッチでファン用電源を しゃ断します。

仕切板を外す前に必ず手元切換スイッチで
ファン用電源をしゃ断してください。

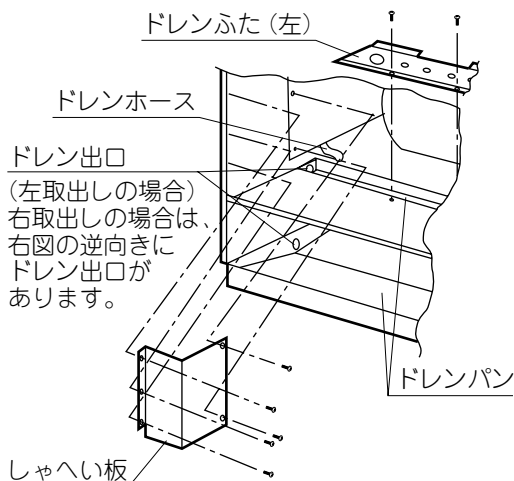


3. 仕切板を左右とも外します。

仕切板の上部は引っ掛け構造になっています。
ねじを外して仕切板の下を持ち、
斜めにしてから
押し上げて
外してください。



4. しゃへい板を外し、ドレンホースを ドレンふた(左)の穴から外します。 次に、ドレンふたを外します。



5. 清掃します。

- ドレンパンやドレン出口に
付着しているホコリやゴミを
ぬれた布などでふき取ってください。

6. しゃへい板・ドレンホース・ ドレンふた(左)を取り付けます。

4.の作業と逆の手順で取り付けてください。

7. 仕切板を取り付けます。

3.の作業と逆の手順で取り付けてください。

8. 手元切換スイッチをONにします。

2.の作業でしめす切換スイッチをONにして
ください。

9. 前板を取り付けます。

1.の作業と逆の手順で取り付けてください。

エアコンのメンテナンス(サービスマン用)

⚠ 注意

ここから記載しているメンテナンス作業はお客様自身で行わないでください
ケガや機器の損傷の原因になることがあります。

ここから記載しているメンテナンス作業を行う場合は、必ず販売店または
ダイキンコンタクトセンターにご相談ください

⚠ 警告

作業の前に必ずすべての電源(室内ユニットおよび室外ユニット)を切ってください

ファン用ベルトの確認のしかた

3ヵ月に1回は必ず確認してください。

1.~3.はドレンパンの清掃のしかたと同じです。

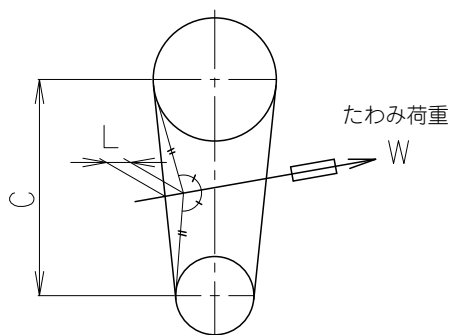
4.Vベルトの張り方

- Vベルトの1本当りの張力は、
次のたわみ荷重W(N)を
満足するようにしてください。
- 適正たわみ量L(mm)の値を①式で計算し、
その時のたわみ荷重W(N)が下記の
範囲内にくるようにしてください。

$$L=0.016 \times C \text{ (mm)} \quad \text{①}$$

C=プーリの軸間距離 (mm)

たわみ荷重 W(N)
22.6~34.3



- プーリになじんだ後(運転後24~28時間以後)に
上記条件に再調整をしてください。

5.~7.はドレンパンの清掃のしかたの7.~9.と同じです。

ファンベアリングの注油のしかた

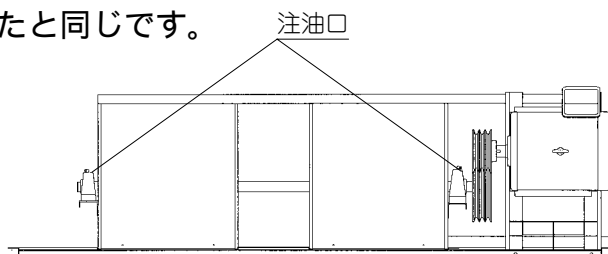
3ヵ月に1回は必ず注油してください。

1.~3.はドレンパンの清掃のしかたと同じです。

4.注油します。

- ファンの運転を円滑にするために
軸受部には必ず注油してください。
- ファンベアリングは3~4ヵ月に
1度注油してください。
注油不足になると、ベアリングの
異常磨耗、異音発生の原因になります。

- グリース推奨品
シェル石油(株) アルバニアグリース3



注) 上図は、RDA-AP5603Pの場合を
示します。

5.~7.はドレンパンの清掃のしかたの7.~9.と同じです。

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。




	症状	原因
運転しない	停止後、すぐに再運転したとき	リモコンの運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないようコントロールされているためです。5分後に自動的に運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元に戻したとき	
	リモコンに「集中管理中」が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。表示の点滅はそのリモコンで操作できないことを示します。
	電源を入れた直後	マイコンの運転準備のためです。約1分間待ってください。
白い霧が出る	〈室内ユニット〉 冷房時、湿度が高いとき (油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。※1
	〈室内ユニット〉 冷房運転停止直後、室温・湿度が低いとき	熱いガス(冷媒)が室内ユニットに流れ込み湯気が発生するためです。
	〈室内ユニット、室外ユニット〉 除霜終了後、暖房運転に切り換わったとき	除霜した水分が湯気となって出てくるためです。
音が出る	〈室内ユニット〉 電源を入れた直後の「ジーン」という音	室内ユニットの電子膨張弁が作動する音です。※2 1分ぐらいで音が小さくなります。
	〈室内ユニット・室外ユニット〉 冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	室内ユニット・室外ユニットおのおのにガス(冷媒)が流れている音です。
	〈室内ユニット・室外ユニット〉 運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音、および流れが変わる音です。
	〈室内ユニット〉 冷房中や停止後の「シャー」というかすかな連続音	ドレン排出装置が作動している音です。
	〈室内ユニット〉 暖房中と運転停止後の「ピンピン」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。
	〈室外ユニット〉 運転音の音程が変わる	圧縮機が周波数を変更するためです。
ホコリが出る	長時間運転停止後、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ、タバコのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。※1
リモコンに「88」と液晶表示が出る	電源を入れた直後	リモコンが正常であることを確認しているためです。 一時的に表示するだけです。

症状		原因
冷房・暖房の 切換えが できない	リモコンに「運転切換管理中」と表示されているとき	このリモコンに冷暖選択権がないためです。
	リモコンに「運転切換管理中」と表示され、冷暖切換リモコンが設置されているとき	冷暖切換リモコンで冷房・暖房の切換えを行っているためです。 設置場所は販売店にご確認ください。
送風運転は するが 冷房・暖房 運転しない	電源を入れた直後	マイコンの運転準備のためです。 約10分間待ってください。
室外ファンが 回らない	運転中	製品の運転を最適な状態にするために ファンの回転数を制御しているからです。
室外ユニット の圧縮機や 室外ファンが 止まらない	運転停止後	油や冷媒が滞留するのを防ぐためです。 約5～10分間で停止します。
室外ユニットが 熱い	停止中	これは機械の始動を円滑にするため、 圧縮機を暖めているためです。

※1 室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですので販売店にご相談ください。


※2 電子膨張弁…室内ユニットに流れるガス（冷媒）の流量を制御する弁です。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	ヒューズやブレーカが切れていませんか？	ヒューズの交換、またはブレーカを入れてください。
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。  ページ参照
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルタが目詰まりしていませんか？	エアフィルタの清掃を。  ページ参照
	室外ユニットが閉鎖されていませんか？	囲みを取り除いてください。
	設定温度は適正ですか？	 ページ参照
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
	〔冷房時〕 直射日光が入っていませんか？	窓にカーテンかブラインド
	〔冷房時〕 室内に熱源が多すぎませんか？	

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、

お買上げの販売店にご連絡ください。

このとき、症状と機種名（ ページ参照、室内ユニットの底フレームの銘板にも記載されています。）をお知らせください。

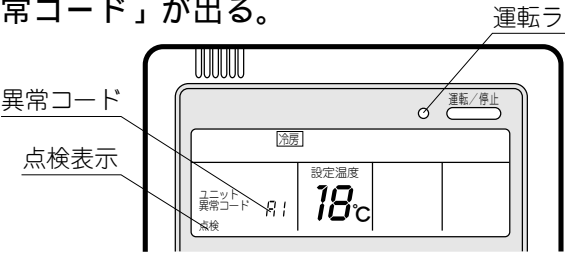

次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠ 警告

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源を切る

異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。



症状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ、ブレーカ、漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する、または運転スイッチの作動が不確実。	電源を切ってください。
エアコンから水が漏れる。	運転を停止してください。
リモコンの「運転ランプ」「点検表示」が点滅・点灯し、「異常コード」が出る。 	「異常コード一覧表」を参照し、リモコンの表示内容を連絡してください。 (機種名は  20 ページに記載し)て 異常で停止した場合に、再度運転させると、バックアップ運転機能により、数時間運転できる場合がありますが、必ず、販売店にご連絡ください。

異常コード一覧

運 転 ランプ	点検 表示	ユニット No.	異 常 コード	異 常 内 容
点滅	点滅	点滅	A0	室内ユニット・外部保護装置異常
点滅	点滅	点滅	A1	室内ユニット・P板ASSY EEPROM設定不良
点滅	点滅	点滅	A6	室内ユニット・ファンロック
点滅	点滅	点滅	A9	室内ユニット・電子膨張弁駆動部異常
点滅	点滅	点滅	AJ	室内ユニット・容量設定不良
点滅	点滅	点滅	AA	室内ユニット・電気ヒータ異常
点滅	点滅	点滅	C4	室内ユニット・液管用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	C5	室内ユニット・ガ管用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	C9	室内ユニット・吸込空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	CA	室内ユニット・吹出空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点灯	点滅	点灯	CJ	室内ユニット・リモコンセンサ異常
点滅	点滅	点滅	E1	室外ユニット・P板ASSY EEPROM設定不良
点滅	点滅	点滅	E3	室外ユニット・高圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	E4	室外ユニット・低圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	E5	室外ユニット・インバータ圧縮機ロック
点滅	点滅	点滅	E6	室外ユニット・定速圧縮機電動機過電流・ロック
点滅	点滅	点滅	E7	室外ユニット・ファン電動機ロック
点滅	点滅	点滅	E9	室外ユニット・電子膨張弁駆動部異常
点滅	点滅	点滅	F3	室外ユニット・吐出管温度異常
点灯	消灯	点滅	H3	室外ユニット・高圧圧力スイッチ不良
点滅	点滅	点滅	H4	室外ユニット・低圧圧力スイッチ作動
点滅	点滅	点滅	H7	室外ユニット・ファン電動機センサ異常
点滅	点滅	点滅	H9	室外ユニット・室外空気用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J2	室外ユニット・圧縮機電流センサ異常
点滅	点滅	点滅	J3	室外ユニット・吐出管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J5	室外ユニット・吸入管(一次側)用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J6	室外ユニット・空気熱交用サーミスタ異常(接触不良・断線・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J7	室外ユニット・液管(受液器出口)サーミスタ異常
点滅	点滅	点滅	J8	室外ユニット・均油管サーミスタ異常(接触不良・断熱・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	J9	室外ユニット・二重管熱交出口サーミスタ異常(接触不良・断熱・短絡・不良)
点滅	点滅	点滅	JA	室外ユニット・吐出管用圧力センサ異常
点滅	点滅	点滅	JC	室外ユニット・吸入管用圧力センサ異常
点滅	点滅	点滅	L0	室外ユニット・インバータ系不良
点滅	点滅	点滅	L4	室外ユニット・インバータ冷却不良
点滅	点滅	点滅	L5	室外ユニット・圧縮機用電動機地絡・短絡・パワーユニット短絡
点滅	点滅	点滅	L6	室外ユニット・圧縮機用電動機地絡・短絡
点滅	点滅	点滅	L8	室外ユニット・圧縮機過負荷・圧縮機用電動機断線
点滅	点滅	点滅	L9	室外ユニット・圧縮機ロック
点滅	点滅	点滅	LA	室外ユニット・パワーユニット異常
点滅	点滅	点滅	LC	室外ユニット・インバータ ↔ 室外制御ユニット間伝送異常
点滅	点滅	点滅	P1	室外ユニット・電源電圧不平衡・欠相
点灯	点滅	点灯	P4	室外ユニット・パワーユニット温度センサ異常
点灯	消灯	点滅	U0	冷媒不足・電子膨張弁不良・閉鎖弁開け忘れなどによる低圧低下
点滅	点滅	点滅	U1	逆相・欠相
点滅	点滅	点滅	U2	電源電圧異常・臨時停電・インバータP板 ↔ メインP板接触不良
点滅	点滅	点滅	U3	室外ユニット・試運転未実施
点滅	点滅	点滅	U4	室内ユニット ↔ 室外・BSユニット間伝送異常 室外 ↔ BSユニット間伝送異常
点滅	点滅	点滅	U5	リモコン ↔ 室内ユニット間伝送異常
消灯	点灯	消灯	U5	リモコン基板不良またはリモコン制御時設定不良
点滅	点滅	点滅	U7	室外ユニット間伝送異常
点滅	点滅	消灯	U8	主リモコン ↔ 従リモコン間伝送異常(従リモコン異常)
点滅	点滅	点滅	U9	同一系統の他の室内ユニット ↔ 室外ユニット間伝送異常 同一系統の他のBSユニット ↔ 室内・外ユニット間伝送異常
点滅	点滅	点滅	UA	室内・BS・室外ユニット組み合わせ不良(機種(適用冷媒違い)・台数など) 室内ユニット・リモコン組み合わせ不良(該当リモコン) BSユニット接続位置不良・誤配線異常・P板種別設定不良(補助P板)

運 転 ランプ	点検 表示	ユニット No.	異 常 コード	異 常 内 容
点灯	点灯	点灯	UC	集中アドレス重複
点滅	点滅	点滅	UE	室内ユニット ↔ 集中コントローラ間伝送異常
点滅	点滅	点滅	UF	系統未設定
点滅	点滅	点滅	UH	システム系不良

(白抜き)の異常コードの場合は、システムは運転しますが、必ず表示内容を確認し、販売店にご連絡ください。

製品の種類と運転音

総 称 名		RDA-AP4003P	RDA-AP5603P
室 内 ユ ニ ッ ト 機 種 名		RDA-AP4003P	RDA-AP5603P
室 外 ユ ニ ッ ト 機 種 名		ROP-AP2243P×2台	ROP-AP2803P×2台
種 類	機 能	冷房専用形	
	ユ ニ ッ ト 構 成	分離形	
	凝縮器の冷却方式	空冷式	
	送風 室内ユニット	フリーアクセス接置形	
	方式 室外ユニット	直接吹出形	
	冷 房 能 力 (kW)	40.0	56.0
運転音 (dB)	室内ユニット (★1)	63.5/65	65/67
	室外ユニット (★2)	60/61	61

(注) 1.★1はJIS B8616規格に準拠し、無響室換算した値です。

実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。据付に際しては、反射音の影響を考慮し、必要な場合は吸音またはしゃ音処置をしてください。

- JIS標準（吹出、吸込）ダクト接続時。
- 標準風量、標準機外静圧時。

2.★2はJIS B8616規格に準拠し、無響室換算した値です。

室外ユニットは、本体前方1m、高さ1.5mの位置における測定値を示します。

実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。

3./で示された数値は左が50Hz、右が60Hzです。その他は50Hz、60Hz共通です。

4.この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠ 警告

分解や改造・修理をしない

水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

移動再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、
水漏れ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

冷媒が漏れたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、冷媒は通常漏れることはありませんが、
万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると
有毒ガスが発生する原因になります。

燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。

冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認の上、運転してください。



修理を依頼されるときは
次のことをお知らせください。

- 機種名
 - 製造番号と据付年月日
 - 故障状況 — できるだけ詳しく
 - ご住所、お名前、お電話番号
- } 保証書に記載して
あります。

無料修理保証期間経過後の修理について

販売店または弊社支社店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。

分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめしま

保守点検項目	点検周期
ドレンパンの清掃	3ヵ月
ファン用ベルトの張り具合	3ヵ月
ファンベアリングの注油	3ヵ月

保守点検項目	点検周期
エアフィルタの清掃	3ヵ月
エアフィルタの交換	10,000時間

点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

① ひんぱんな発停のない、通常のご使用状態であること。

(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)

② 製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。

(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1 年	20,000時間	熱交換器	1 年	5 年
電動機 (ファン、ルーパ、ドレンポンプ用など)		20,000時間	膨張弁		20,000時間
暖房用補助電気ヒータ		8 年	弁(電磁弁、四方弁など)		20,000時間
空気清浄ユニット		15,000時間	センサ (サーミスタ、圧力センサなど)		5 年
ペアリング			ドレンパン		8 年
Vベルト		10,000時間	超音波式加湿器	6か月	4 年
プリント基板類		25,000時間	リモコンおよびスイッチ類	1 年	25,000時間

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。

また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合。（許容範囲外での使用はできません。）
- ③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
- ④ホコリ、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない雰囲気でご使用される場合。

消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検 周期	交換周期	主要部品名	点検 周期	交換周期
ロングライフフィルタ	3ヵ月	10,000時間	クランクケースヒータ	1年	8 年
ヒューズ	1年	10年	自然蒸発式加湿器	6か月	3 年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

詳しくは、お買上げの販売店または弊社支社店にご相談ください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

移設および廃棄について

●転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店または弊社支社店にご相談ください。

●平成14年4月より業務用エアコンを廃棄する場合は「フロン回収破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられていますので、お買上げの販売店または弊社支社店にご相談ください。

ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店または弊社支社店にご相談ください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間...据付け日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店または弊社支社店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

電子計算機専用パッケージエアコン (蒸発皿式加湿器組込仕様)

取扱説明書

■RDA-AP4003PX, AP5603PX

蒸発皿式加湿器運転方法および
メンテナンスのお願い

1 仕様

蒸発皿式加湿器仕様表

機種	RDA-AP4003PX(NEM1204A400)	RDA-AP5603PX(NEM1206A560)
加湿能力 (kg/hr)	5.2	7.8
電容量 (kW)	4	6
電気ヒータ	3相 200V 50/60Hz	
電圧電流 (A)	11.6	17.4
給水接続管径	PT20A×ネジ (3/4B) ガス管接続	
ストレーナ (注1)	20A (下図参照)	
給水方式	フロートバルブによる自動給水(最大給水圧0.5MPa)タイマ(5時間)による自動洗浄	
安全装置	フロートスイッチ、過熱防止器、温度ヒューズ	
湿度調節	湿度調節器(別途注文)機外取付可能	

注1. ストレーナは、底フレームに(付属配管と同じ場所)付属しています。

2 機能説明

1. 給水方式

蒸発に伴って水槽内の水位が下がると、自動的にフロートバルブにより給水されます。またタイマによって5時間毎に強制的に給水を行い、オーバーフロー管より排水してゴミおよび水垢の発生を防止します。

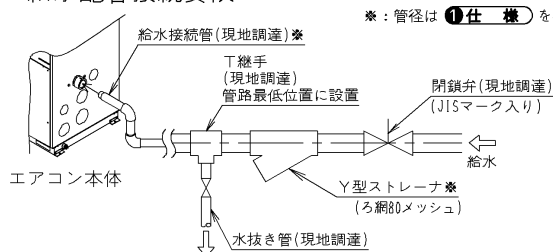
2. 安全装置の動作

加湿器運転中に何らかの原因で給水が止まった場合、フロートスイッチが作動して自動的に加湿器の運転を停止させます。万一何らかの原因でフロートスイッチが作動しない場合でも、過熱防止器が作動して自動的に加湿器の運転を停止させます。又、それでも何らかの原因で過熱防止器も作動しない場合は、温度ヒューズによって加湿器の焼損を防ぐよう三重に安全をはかっています。

3 給水配管

1. 給水用機外配管は加湿器の保守を考慮して下図のように配管工事を行ってください。(注意：必ずスパナの2丁掛けを行ってください。)

給水配管接続要領



※：管径は ①仕様 を参照してください。

- Y型ストレーナ、閉鎖弁の取付け位置は、特にその取扱いが容易にできるところに取付けてください。

2. 水抜き管は上図に示すように機外配管の最低位置に必ず取付けてください。

(注1) 給水はできるだけ清浄な水を供給してください。(市水、上水またはこれと同等のもの)
ゴミの多い水は弁を詰まらせたり、また水槽内にゴミがたまり、加湿器の正常な運転を阻害します。

(注2) 加湿器槽内では水が蒸発するので蒸発残さの多い水質のときは水垢がたまりますので水質の良い水が望まれます。またクーリングタワーの水は絶対に使用しないでください。

(注3) 給水水圧は0.5MPa以下、水温は0～80℃の範囲にしてください。

4 配線工事



注意

本書の作業を行なう場合は、必ずエアコン本体の据付説明書の**⑥電気配線工事**の注記をよくお読みの上作業を行なってください。

1. 電源配線について

電源は、室内機と一括です。室内機据付説明書の機外配線を下表に読み替えて配線してください。

機種名	加湿器容量 (kW)	分岐開閉器、過電流しゃ断器		電源配線	アース線 (銅)	
		※1ヒューズ付負荷開閉器使用の場合 開閉器容量(A)	※2配線用遮断器使用の場合 ヒューズ容量(A)	※2漏電遮断器使用の場合 (地絡・過負荷・短絡保護兼用)	最小電線太さ	巨長
DFVP400MR	4	30	30	40A 30mA 0.1sec以下	5.5mm ²	2.4m
DFVP560MR	6	60	50	60A 100mA 0.1sec以下	14mm ²	3.4m

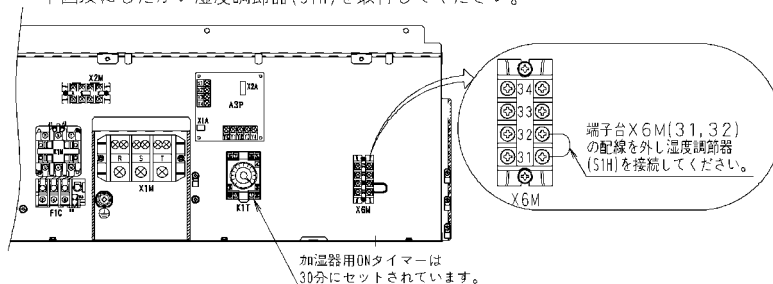
注) 1. 漏電しゃ断器を使用の場合は、地絡、過負荷、短絡保護兼用品を使用してください。

漏電しゃ断器で地絡保護専用のものを使用する場合は、必ずヒューズ付負荷開閉器、または配線用しゃ断器と組み合わせて使用してください。

2. 最大長さは電圧降下2%として計算しました。

2. 加湿回路について

下図及にしたがい湿度調節器(S1H)を取付してください。



注意

タイマーセット値は変更しないでください。

5 運転方法

1. 加湿器用の給水弁を開いてください。
2. エアコン用の電源を投入してください。
3. 運転リモコンで、運転モードを冷房で運転します。(運転リモコンの操作方法は、室内機の取扱説明書をご覧ください。)冷房運転開始後、30分で加湿器が運転開始します。
4. 湿度調節器(別途注文品)を取付けた場合には室内を希望の湿度に保つことができます。
5. 運転の停止は運転スイッチを停止にしてください。この時、エアコンと加湿器は停止します。

6 メンテナンス方法



注意

●加湿器のメンテナンスはお客様自身で行わないでください。必ず販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。ケガや機器の損傷の原因になることがあります。(ご相談先は、室内機の取扱説明書をご覧ください。)



警告

●清掃時は必ず運転を停止し電源を切る ●加湿器の給水用閉鎖弁を閉じる
感電やけがの原因になることがあります。 閉じていないと水漏れの原因になることがあります。

加湿器を長時間使用すると、ストレーナにゴミが詰まったり、蒸発槽及び配管内に水垢が付着して、正常な運転ができません。したがって次の要領で清掃を行ってください。

(注1)作業を始める前に給水配管の閉鎖弁を閉じ電源を切ってください。

(注2)運転停止後、すぐは蒸発槽外郭は100℃近くになっています。触れないでください。

(注3)洗浄水は80℃以下の清水をご使用ください。

(注4)作業終了後、給水管の閉鎖弁を開いてから電源を入れてください。

1. ストレーナの清掃

(目的)ゴミ詰まりでの給水停止を防止します。

(期間)1ヶ月毎に行なってください。

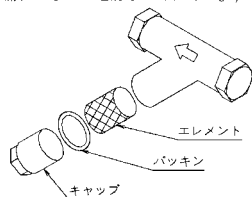
(手順)(1)ストレーナのキャップをはずしてください。

(2)ストレーナ内部エレメントをはずしてください。

(3)はずしたエレメントを清掃してください。

(4)清掃後、はずしたものを取付けてください。

(水漏れがないか確認してください。)



2. 機外配管の水抜き

(目的)さびの発生を防止します。

(期間)1ヶ月毎に行なってください。

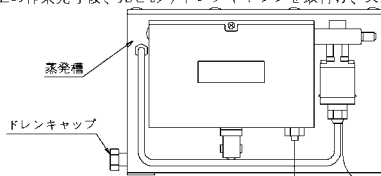
(手順)(1)水抜き管を開けて、たまった水を排水してください。

(2)排水し終わったら、水抜き管を閉めてください。

(3)ドレンキャップをはずして槽内の水を排水してください。

(4)槽内にたまったスケール及びヒート交換器表面のスケールを取り除いて清掃してください。

(5)以上の作業完了後、元どりドレンキャップを取付け、又水抜き管も閉めてください。



(6)仕切板を取付け、手元切換スイッチをONして、前板を取付けてください。

3. 蒸発槽内の清掃

(2-1)(目的)ヒート交換器表面の水垢付着防止の為

(期間)1ヶ月毎に行なってください。

(2-2)(目的)さびの発生を防止します。

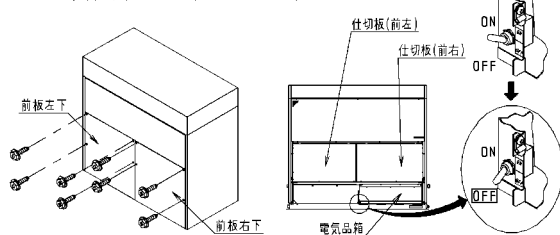
(期間)6ヶ月毎に行なってください。

(手順)上記の(注1~3)に注意し下記手順で清掃してください。

(1)下部前板を左右とも外してください。

(2)仕切板を外す前に必ず手元切換スイッチでファン用電源を
しゃ断してください。

(3)仕切板左右を外してください。



7 調子がおかしいときは

加湿器の調子がおかしいときは、次のことをお調べください。

それでも直らない場合は、①機種名(本キットの品番名およびエアコンの機種名)と②加湿器の状況をお買い上げの販売店にご連絡ください。

エアコンの調子がおかしいときは、エアコンに付属の取扱説明書をご覧になって異常がないか確認してください。

故 障 の 内 容	原 因		対 策
加 湿 し な い	電 源 不 良	電源が入っていない	電 源 投 入
		暖房運転になっていない	暖房に変更
		温度ヒューズ切れ ※	本 体 交 換
	給 水 不 良	ストレーナの目詰まり	清 掃
		給水管の閉塞	修 理
		給水フロートスイッチの不良	取 替
		電磁弁の不良または目詰まり	修 理
		閉鎖弁が閉じている	開 け る
		フロートバルブが上の位置で動かない	バルブの清掃
	水槽内に多大のゴミ、異物が堆積		清 掃
加 湿 量 が 少 な い	電源電圧が低い		修 正
	電源線のはずれ(欠相状態)		結 線 修 正
	温度ヒューズ切れ ※		本 体 交 換
	ヒータ断線 ※		本 体 交 換
	水槽内にかなりのゴミ、異物が堆積		清 掃
蒸発槽から水があふれる	排水ホースの折れ曲がり、または詰まり		修 正
	モータタイマの故障		取 替
	電磁弁のゴミかみ		修 理

※電源を切ってから、加湿器内の電磁接触器(端子2-4-6間)の導通チェックを行なってください。導通がない場合は、温度ヒューズが溶断またはヒータが断線しています。この場合、は本加湿器の再使用はできませんのでサービス依頼を、お願い致します。

お願い

作業終了後、本説明書はお客様で保管していただく様ご依頼してください。

パッケージエアコンのお問い合わせは下記へどうぞ。

■東芝キヤリア空調システムズ(株)

●東北支社

〒984-0015 仙台市若林区卸町2-2-1TEL 022-237-4021
●青森支店 TEL 017-738-4030 ●山形支店 TEL 023-624-3536
●岩手支店 TEL 019-636-4121 ●福島支店 TEL 024-933-1622
●秋田支店 TEL 018-864-7315

●首都圏支社

〒108-0074 東京都港区高輪3-23-17品川センタービル.....TEL 03-6409-1600
●北関東支店 TEL 048-662-7770 ●山梨営業所 TEL 055-243-7200
●群馬営業所 TEL 027-363-3181 ●東関東支店 TEL 043-247-1261
●栃木支店 TEL 028-636-5161 ●茨城営業所 TEL 0298-26-0800
●新潟支店 TEL 025-228-1911 ●神奈川支店 TEL 045-475-6451
●長岡営業所 TEL 0258-35-7400 ●静岡支店 TEL 054-264-6821
●長野支店 TEL 026-244-8711 ●浜松営業所 TEL 053-443-2220
●松本営業所 TEL 0263-25-8600 ●沼津営業所 TEL 0559-32-3113
●西東京支店 TEL 042-360-0715

●中部支社

〒454-0004 名古屋市西中川区西日置2-3-5.....TEL 052-322-3648
●三河営業部 TEL 0564-24-1821 ●三重支店 TEL 0593-51-6105
●岐阜支店 TEL 058-279-1213 ●松阪営業所 TEL 0598-51-6311

●北陸支社

〒920-0024 金沢市西念3-32-7TEL 076-231-7100
●金沢支店 TEL 076-231-7100 ●福井支店 TEL 0776-26-1821
●富山支店 TEL 076-441-5531

●関西支社

〒541-0053 大阪市中央区本町2-6-8TEL 06-6241-8845
●京滋支店 TEL 075-312-5595 ●神戸支店 TEL 078-332-6340
●滋賀営業所 TEL 077-581-3875 ●姫路営業所 TEL 0792-92-2216
●和歌山支店 TEL 073-473-5311
●田辺営業所 TEL 0739-24-2428

●中国支社

〒732-0045 広島市東区曙3-1-14.....TEL 082-264-1061
●福山営業所 TEL 0849-24-3869 ●山口支店 TEL 0834-32-0326
●岡山支店 TEL 086-241-2383 ●山陰支店 TEL 0852-22-1836

●四国支社

〒760-0065 高松市朝日町2-2-22.....TEL 087-821-0141
●松山支店 TEL 089-971-2852 ●徳島支店 TEL 088-626-2421
●高知支店 TEL 088-845-2280

●九州支社

〒810-0072 福岡市中央区長浜2-4-1.....TEL 092-735-3471
●北九州支店 TEL 093-521-4430 ●宮崎支店 TEL 0985-29-7711
●熊本支店 TEL 096-370-4450 ●長崎営業所 TEL 095-847-7225
●鹿児島支店 TEL 099-257-6222 ●沖縄営業所 TEL 098-879-2011
●大分支店 TEL 097-537-4261

■東芝コンシューママーケティング(株)

LEフィールドマーケティング社 北海道統括支店
〒003-0023 札幌市白石区南郷通20丁目北3-28.....TEL 011-868-2070

TOSHIBA
Carrier

東芝キヤリア空調システムズ株式会社

営業本部

〒108-0075 東京都港区港南2-12-32 サウスポート品川

東芝キヤリア(株)のホームページ
<http://www.toshiba-carrier.co.jp>